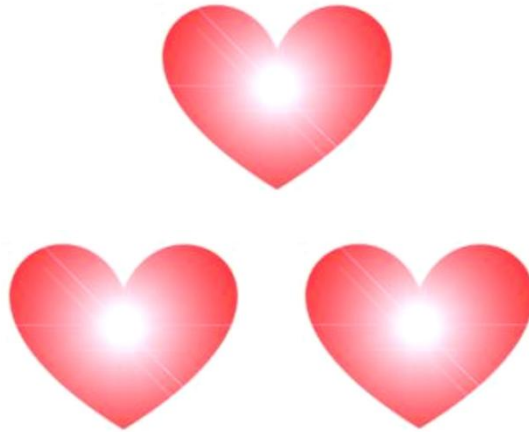


2013年 アセンション日記

愛とは・2

「愛すること=意志」

2013.2.14 ソフ



私が 自分自身の中にある素晴らしいもの、  
「私自身が「愛」であり、光であり、大切な存在」である事に気づいた後、

その私の一番願っていることは何か

自らに問うた時、

切実に問うた時、

でたものは、「方法を探す自分」でした。

「何かしなければならぬ、とてもやりたい事がある。

それも、急いで！

この地球に生まれた意味が、

今 生きている意味がきっとそこにある！」

そこまでは 気付けても、  
どれだけエネルギーを集めても、  
切実に祈っても、願っても、時間をかけても、  
自分に焦点をあてた時、  
答えは出ていないと感じていました。

ある時、他の人達の4番チャクラ、ハートが開く  
お手伝いをする機会がありました。  
参加者が真の自分、魂の感覚を思い出すサポートでした。  
最後の一人がその瞬間を迎えた時、  
私自身の胸から大きな叫びが溢れ出しました。

「地球を助きたい！ 時間がない！！  
地球を助きたい！ 時間がない！！  
(そのために来たのに！)」

2008年6月にこの思いが胸から出ました。

気づいてみれば、  
「地球を助きたい」 ことそのものが、魂からの願いでした。

自分を無くして 無私になり、  
ただ「愛」のエネルギーに成った時、  
出たものは 実は一人で心底切実に、  
心の底から「知りたい」と願っていた時に  
すでに出ていたものでした。

その時の私は、  
「そのために何をしたらいいのか!？」  
頭で方法を探していたので、

「愛とは意志であり、意志そのものが生きる道である」

という真理に気付けていなかったと知りました。

・・・実際に アセンションの道を歩いてみて言えることは、  
「あらゆる全てのために真心を尽くして「愛」を実践することは  
アセンションの何よりの近道である」  
ということでした。

どんな小さな思いよりも、言霊(話す事)が。  
話すよりも、小さくても行動のほうが、

エネルギーは大きく動くことを実感しています。

そして「真の愛」は、

すべて 私自身が 心から喜んでやりたいことだと気づきました・・・！

これは 誰ひとり例外なく、

私に起きたことはあらゆる全ての人に当てはまることで、

ただ 愛の意志を持って、実践を積み重ねることが結果を生むと腑に落ちました。

その実践の場が この「地球」であり、

地球が「愛の星」と呼ばれるゆえんであり、

地球をまもることで

愛を実践することで

宇宙に貢献していくことができる

ということを思い出しています。

これは宇宙の意志の壮大な計画であり、

「愛に成る経験」のチャンスをいただいている

私達「地球人」の大きな幸せだと感じます。

今 このタイミングで地球に、

日本に生きていることが・・・どれほどの幸せか。

その感謝を 日々の生き方を通して実践していきたいと思います。

それには 特別なことは必要なく、

「私から、内側から幸せになる」 事を通して、

「愛」を発現していくことができるのだと感じています。

自分の願いとして知ろうとした時に そうとわからず

人々に貢献しようと全力を尽した時に ハートが開いて答えが来たように。

ハートを感じる時、胸から出る望みは

すべての人の中にある 光をうつす 鏡のように生き、

すべての人の中にある 素晴らしいものを慈しみ、育てる、母の愛に成ること。

それを日常にすることです。

本来の 私自身に成っていきます。

愛しています^^

地球に生まれてくれて、ありがとう・・・！

∞根源の愛・意志・信頼とともに・・・

ソフ